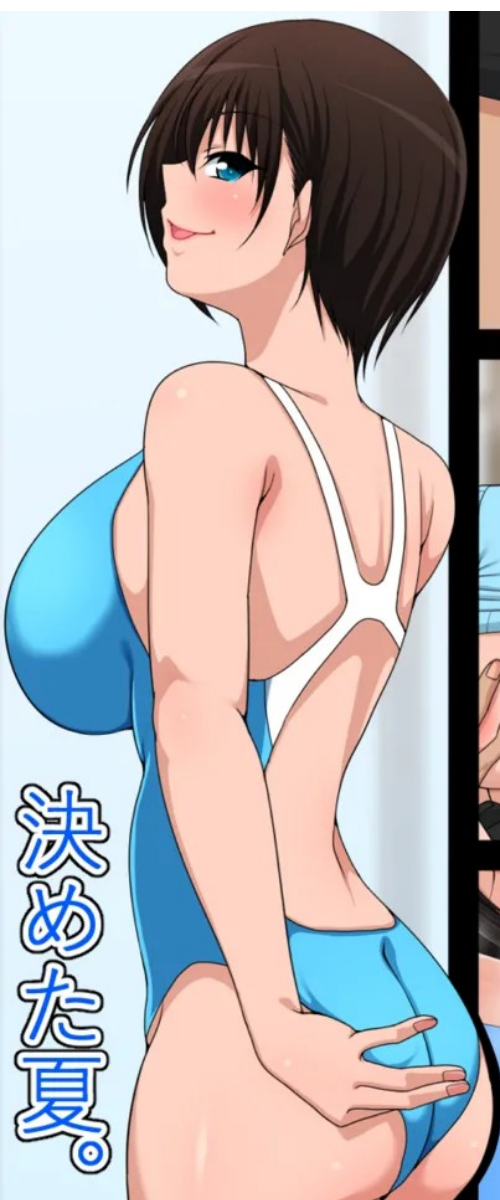




決めた夏。



幼馴染を離さないで



縁側で涼んでいると
遠くから何やら聞こえてきた…



かなめ!?

たっだいまっ!

きょうちゃん

ガッ

お前、練習で忙しいから
帰ってくるのは明日って…

イエイ

きょうちゃんに
早く会いたくて
練習終わってから
直で帰ってきちゃった

三日しかないしね

相変わらずタフだな…
てか、社長…親父さんとかに
顔見せなくて大丈夫か？

※ちなみに俺は
かなめの親父さんの
会社で働いている。

お父さんなら
休み短いんだから
きょうちゃんにいつぱい
可愛がってもらえって
言ってたけど？

そ、そうか
ならいいけど…
いいのか？

そうそう、
明日仕事に遅れるなよ
ってのも言ってた

それは大丈夫
だと思っ…
お前次第だけど

幼馴染のかなめは俺よりも二つ年下だ。
明るく元気でいつも俺にべったりで
毎日のように一緒に過ごしていた。

昔から水泳が得意で有名な学校から監督が会いに来たくらいだ。
ただかなり遠方の学校なので本人と両親は乗り気じゃなかった。(特に親父さん)
けどあまりに監督と当時の担任が熱心なので折れて進学を決めた。

もちろん寮生活だし
長期休暇中であつてもそのほとんどが練習だから
この三年間はあまり一緒にいられなかった。

つい先日最後の大会が終わったのでもう少し休みがあつてもよさそうなのだが
どうやらスポーツ推薦の話が来ていてまだ練習しないといけないらしい。

成績もよくて水泳部のエースなので
周りからの期待もすごい。



基本室内プールなので
あんまり日焼けしない。





ねえ……

しよ♡

かなめもそのことは
かなり悩んでいる。
周りの期待があるから
中々難しい……

でも今は頑張った分
思いつき甘えさせて
やりたい。



きょうちゃん♥

言われなくても

あっ♥

ぞやっ...♥



最後の大会
よく頑張ったな

うん♡

あっ...♡

すっごく♡

ムム♡

んん♡

きょうちゃんに
褒められるのが
一番うれしい♡

考えなければいけないこと
決めなければいけないことは
たくさんあるけれど...

今は少しでも長く
二人でこうしていたい。



もっといっぱいして
きょうちゃん♥

かなめ、また
大きくなってるな

育ち盛り
だからね♥





えへへ♥

そういうところ
相変わらずだな...

最初は私が
上だからね♥





かなめ...!
そんなに締め付け
られると...もう!

おま〇こが勝手に
なっちゃうんだから
しょうがないじゃん♥

私もすぐ
イっちゃうから...
きょうちゃんと
一緒に♥

あん♥おち〇ちん
すごくいいところ
当たってる...♥

たんっ♥

たんっ♥

たんっ♥

たんっ♥

ドゥミ

ドゥミ

ドゥミ

ぐぽい
ぐぽい





かなめっ!

あぁっ

あこ

あこ

私ね...
独りですればするほど...
きょうちゃんに会いたくて
寂しくって...

俺もだ!

だから...だから
きょうちゃんを
いっぱい感じたい♥

きょうちゃん
もっともっと♥

感じさせてえ♥

ドゥ

ドゥ

ズ

ドゥ

ズ

ズ

ドゥ

ドゥ

ドゥ

ズ

ズ







んっ…

お父さんね
きょうちゃんのこと
本当に頼りにしてる
みたいだよ

マジか…
嬉しいけど
こんな状況で
言われても…

きょうちゃんすごいね
まだこんなに元気だもん
体力ついてるね♥

毎日親父さんに
しごか…鍛えて
もらってるからな

JoJo
JoJo



なんだか背徳感で
余計にち○ぽが...

きょうちゃん
変態じゃ〜ん♡

んっ♡

んっ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ちゅぽ♡

ほら、
私のお口いっぱい
使って♡

ああ...
すげえ光景

さすがにこんな
お父さんには
見せられないよね

当たり前だろ



下も上もすごい
吸いつきだな...

久しぶりだから
私も気合入っちゃう♥

舌も使うと
もっと気持ちいいよ♥

うっ

それはもう本当に
そうなんだけど
かなめ...出そう

どうしよっかな♥

ん...♥

ん...♥

ふっ...

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ

はっはっはっ



だめっ♡

ちよっ…
かなめ!

だって…
腹中にいっぱい
欲しんだもん♡

このまま朝まで
寝かせる気ないな?
ったく…明日仕事だぞ

えへ♡

ちゅっ…ぽん♡

ビク

ビク

ビク

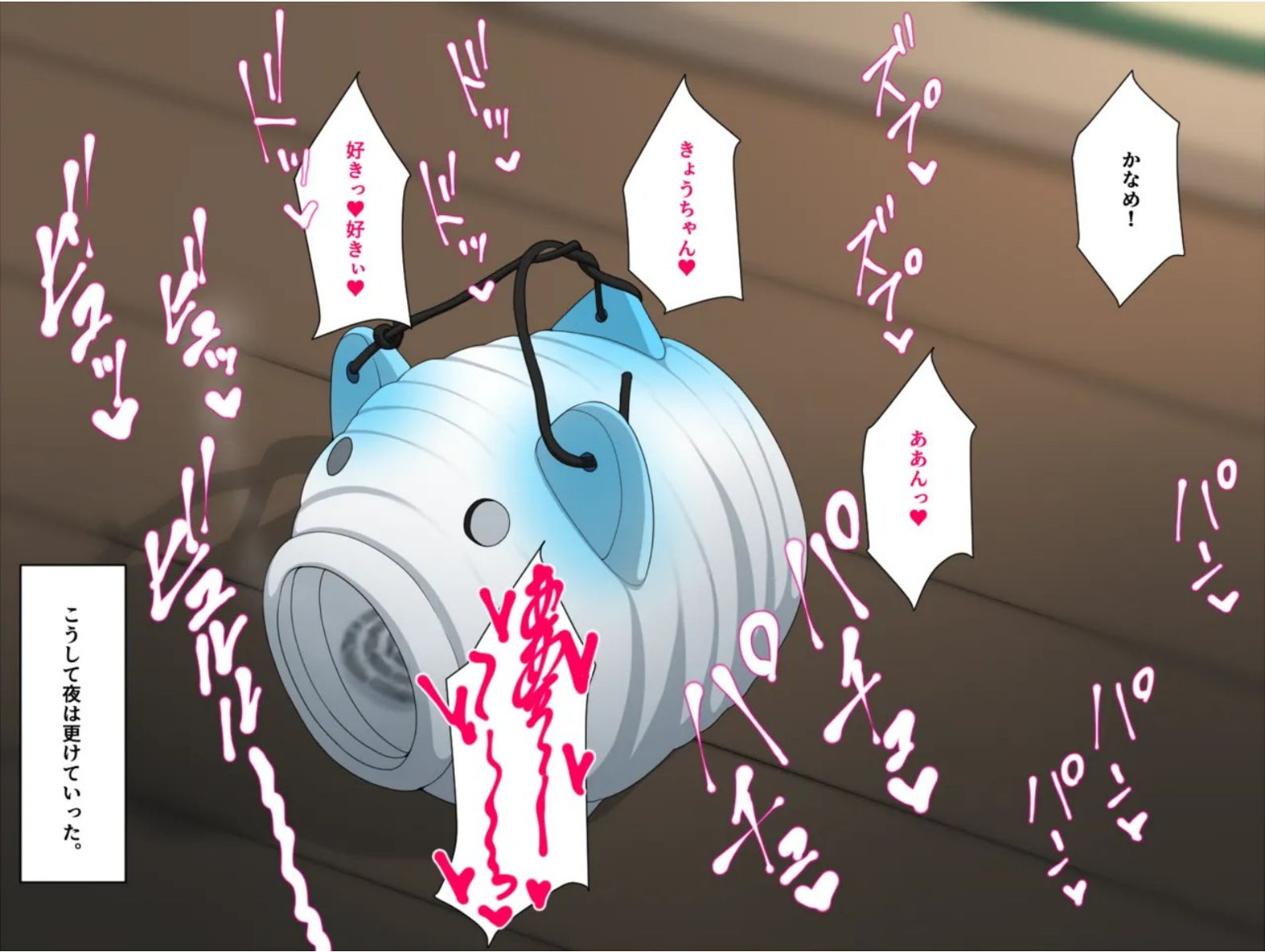
かなめ！

ああんっ♡

きょうちゃん♡

好きっ♡好きい♡

こうして夜は更けていった。



翌朝…

ふあああ…

どうした
夜更かしか？
恭介

まあ、色々…

そういや社長とこの
おてんば娘帰ってきて
るんだな

マサさん
よく知ってますね

今朝の社長すげえ
機嫌よかったからなあ
またお前んちが
賑やかになるな

あはは…

さて明日から休みだし
さっさと片づけちまおう

はい！

帰り際に社長から
「かなめ休み中はずっとお前の家に
いるみたいだからよろしくな」
と上機嫌で言われた。
幼馴染とはいえ本当にいいのかなと
毎度のことながら思うのであった。

かなめはかなめで
帰ってみたら隣のばあちゃんが
くれたであろうスイカを抱いて
すやすや寝ているし……たく。

可愛いやつめ





んっ…♡

おいしい起きろ〜
スイカ食おうぜ〜

本当に気持ちよさそうに寝てるな。
練習終わりで疲れてるのに
頑張って帰ってきたんだもんな。

とはいえ…
せつかくのスイカが
温くなっちゃう…



んっ♡♡♡♡♡

あゝ♡♡♡♡♡

ブル...

ブル...

ふあ...

おきろゝ

んっ♡

寝入ってるな...

.....

起きないと
入れちまうぞゝ

パイ...

パイ...

パイ...

パイ...



あ……♡

あ……♡

おい、起きないと
このまま最後まで
やっちまうぞ……

まったく、寝てても
ま○こはしっかり
締まってるんだな……!!

かなめっ……!

ドゥ……

ドゥ……

ドゥ……

ぽん

スズン

スズン

ぐんぐんぐんぐん





きょうちゃん
おかえり〜…

ただいま…
本当に最後まで
起きなかったな…
膣中に出しちゃったぞ

きょうちゃんってば
いけないんだあ…
でもなんか寝てても
気持ちよかった♡

はあ…♡

はあ…♡

あつ、そうそう
このスイカね…

隣のばあちゃんだろ？

うん、「二人で食べな」って…
一緒に食べたくて
きょうちゃん待ってたら
寝ちゃった…♡

ん…♡





でもきょうちゃんも
徹夜なのに元気だね

じゃあもつと
甘えちゃおっ♡

親父さんからお前の
こと頼まれてるからな
どんとこいだ!

あっ...

あっ...

んあっ...♡
口の中甘い♡

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

まだスイカの
味がする♡

おいひ♡

ズン♡
ズン♡
ズン♡







はあ...♥

はあ...♥

きょうちゃん♥

あ...♥

ふ...♥

ちゃ♥

ちゃ♥

ド...♥

ド...♥

ぎゅ...♥

ド...♥

ド...♥

ド...♥



きょうちゃんと
一緒に♡

ああん♡もっ♡
いっぱいイキたい♡

気持ちいいの
もっ♡...もっ♡
ほしい♡

夕飯までちょっとだけする
つもりだったがすっかり
夢中になってしまっていた。



かなめ！

ああん♥きょうちゃん
すごい♥激しっ…いい♥
きて♥きてきてえ♥

おち○ちんも膣中で
どんどん膨らんで…
膣奥に当たって…♥

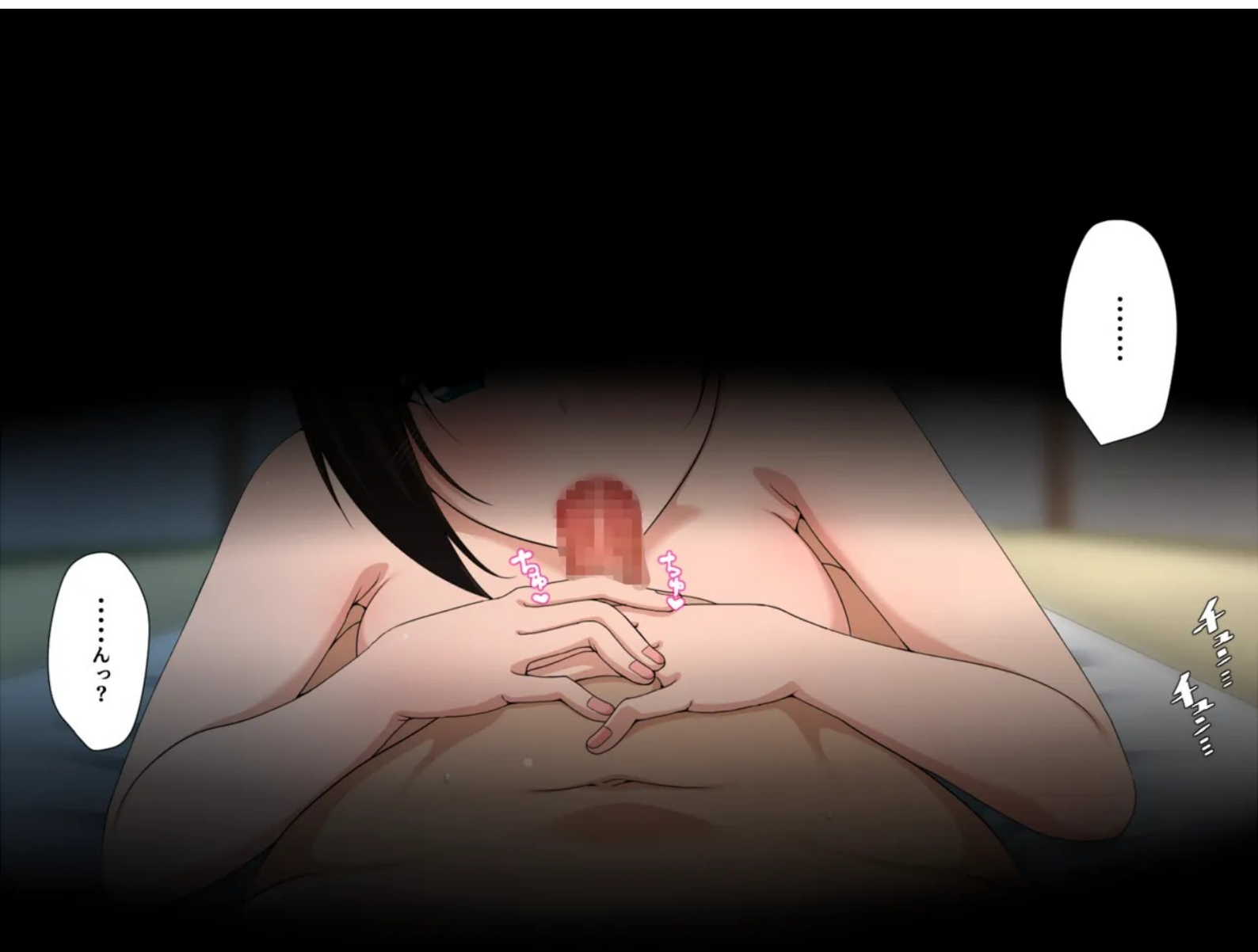
ああん♥

ああん♥

気持ち良すぎて
おま○こもう
耐えられないよお♥









あ、おひた？

きょうりゃん
おはおう♡

んっ...♡

んっ...♡

ちゅっ
ちゅっ
ろろろ



か、かなめっ……

ううっ！

んっ……♡

あんっ♡

ドク……

ドク……

ドク……

ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ

ビュッ

ビュッ



ちよっ…朝から
これはきついって…

ああっ！

だるめ♡
わたしより
さきにねたくせに

んっ

んっ

ぜんぜん
おきないん
だもん…

かなめっ！

ド
ド
ド

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅるるるっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡

ド
ド
ド

ド
ド
ド

はあ...朝から
お腹いっぱい♥

どっちの話だ

どっちも♥

お前もいい加減
料理覚えろよな

確かにね...
そろそろお母さんに
習っておかないと

お、珍しいな
いつもはなんだかんだ
言うくせに

あ、そうだ!

どうした?

きょうちゃんに
見せたかったものが
あるんだよね♪

ちよつと遅めの朝食後...

じゃーん！

どう？

どうって…あれ？
スパッツみたいなの
やつじゃなかったか？

股のところが
特に…おニ

普段はそうなんだけど
これはレースの本番用♥

の、つもりだったんだけど
ちょっときつくて人前じゃ
一回も着てなかったんだよね

きょうちゃん
こっの方が
好きでしょ♥

なんか含みがない？

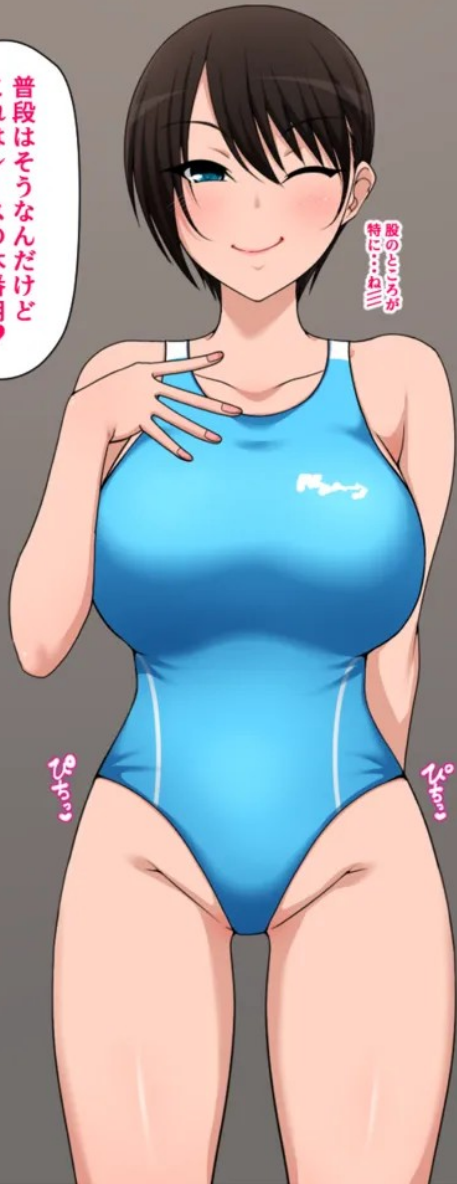
いやいや

ま、育ち盛りだから
しょうがないな

ああ、すっげえ
いいな似合ってる…
せっかくだし
川でも行くか？

えーやだ

なんでだよ



と、いうわけで
子供のころ使っていた
プールで遊ぶことに。
この辺は夏でも川が冷たすぎる。

まだあったんだなコレ
今じゃちよつと狭いな

ちようどいいよ
きょうちゃんと
くつつけるもん♡

あ♡

あん♡
きょうちゃん
さつきからおっぱい
ばっかり♡

いいだろ
好きなんだから

そうだけど



おっぱいもいいけど
こっちもちゃんと
育ってるんだよ？

普通は恥ずかしかったり
するんじゃないのか？

のいっ

でもきょうちゃん
おっきいほうが
好きでしょ？

もちろん

んっっ





かなめ...
さつきからもう
ずっとこんなでさ

我慢できそうに
ないんだけど...

いいよ♥

んちゃ...♥

お尻でいっぱい
気持ちよくして
あげる♥

んっ...



水泳って全身運動だもんな
尻もよく鍛えられてる：

こういうのも
できるよ♡

うおっ！

こんなにきょうちゃんに
喜んでもらえるんだもん
水泳やっててよかったあ♡

きょうちゃん
いっぱい出して♡

んっ♡
んっ♡
ふっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡





もうこのまま
入れちゃおっと♡

あっ♡

ぬっぽん...♡♡



あっ♥ああん♥
ちようど股のところ
冷たくて気持ちいい♥

あん♥

あ♥

あ♥

きょうちゃんも一緒に
パンパンしようよ♥

近所中に丸聞こえに
なるぞ?

いいからいいから♥
聞こえちゃうくらい
激しくイキたいの♥

パン
パン

パン
パン

パン
パン

パン
パン

ヌグ

ヌグ



しょうがないなあ...

ほら！かなめに
合わせてやるから！
ふん！んああ！

ああん♡

ああん♡

んああ♡

ああん♡すごっ♡
ぶつかる度にドン
ドンツつてえ♡

.....こんなに
気持ちいいなんて♡

もっと♡もっと♡
もっとしたい♡
きょうちゃんと♡











あぁっ♡またあ
らめらってええ♡

ひやう♡ううう♡
とめっ♡やっ♡もっ♡
ばかに... なっちやうう♡

やぁぁぁ...♡
あぁぁぁぁぁ♡

あぁ...♡

あぁ...♡





はあ...はあ...
もう日が暮れるのか

あつという間だね...

もっと...ずっと
こうしたいのに

んっ...

んっ...

すっ...
すっ...





きょうちゃん…

もう離れない♡

かなめ…っ

絶対に

ふっふっ♡

ふっふっ♡

ぐっぐっ…

ぎゅっ♡





きょうちゃんだけの
ものにして...♥

わたしを

すき



うん♡ずっと
きょうちゃんの
そばにいる♡

かなめ！俺が守るから！
もうどこにも行くな！







んんっ...♥

んっ...♥



だよな…
もう溢れてしょうがなくな
るまでしてやるからな!

うん♥きて♥
きょうちゃん♥

かなめ…
いっぱいになったか?

ううん…まだ足りない
もっともっともおくと♥
きょうちゃんが欲しい♥

…ふふ

…ふふ



はあ：はあ：
もう時間だな

：：学校に
戻りたくない

ダメだ：：授業は
まだあるんだから

はあ…♡

はあ…♡

…うん

ぽろぽろ



もう少しの辛抱だ…
絶対大丈夫だから

本当に何か大変な
ことがあったら俺が
助けに行つてやる

うん…分かった
もうちょつと頑張る♥

きゅん♥

あ…♥

きゅん♥

だから、最後に
もう一回だけ♥

ああ

こんがり焼けちゃって
休み中も泳いでたの？

えっ？…
あ、ちよつとね≡

なんかやけに
嬉しそうだけど
いいことでもあった？

うん、いっぱい
あったよ♪

えへへ…

えへへじゃないだろ！
どうするんだ!?

二人の想いは届いていたようで
その後かなめの妊娠が発覚。
監督は怒り心頭でかなめの家まで
やって来て俺も呼び出された。

しかし、かなめの両親(主に親父さん)は
「何か問題ありますか？」
と監督を追い返したのであった。
もちろん進学の話はなくなった…。
でもこれでいいんだ。



ただいま♥

親父さんには色々庇ってもらったけど
それ以上に気合を入れてもらった。
俺を信頼してくれているからこそだから
今まで以上にしっかりしないと。

ちなみにながめが卒業して帰ってくるので
親父さんはここ最近ずっと上機嫌である。
もちろん俺も楽しみに色々準備をしている…

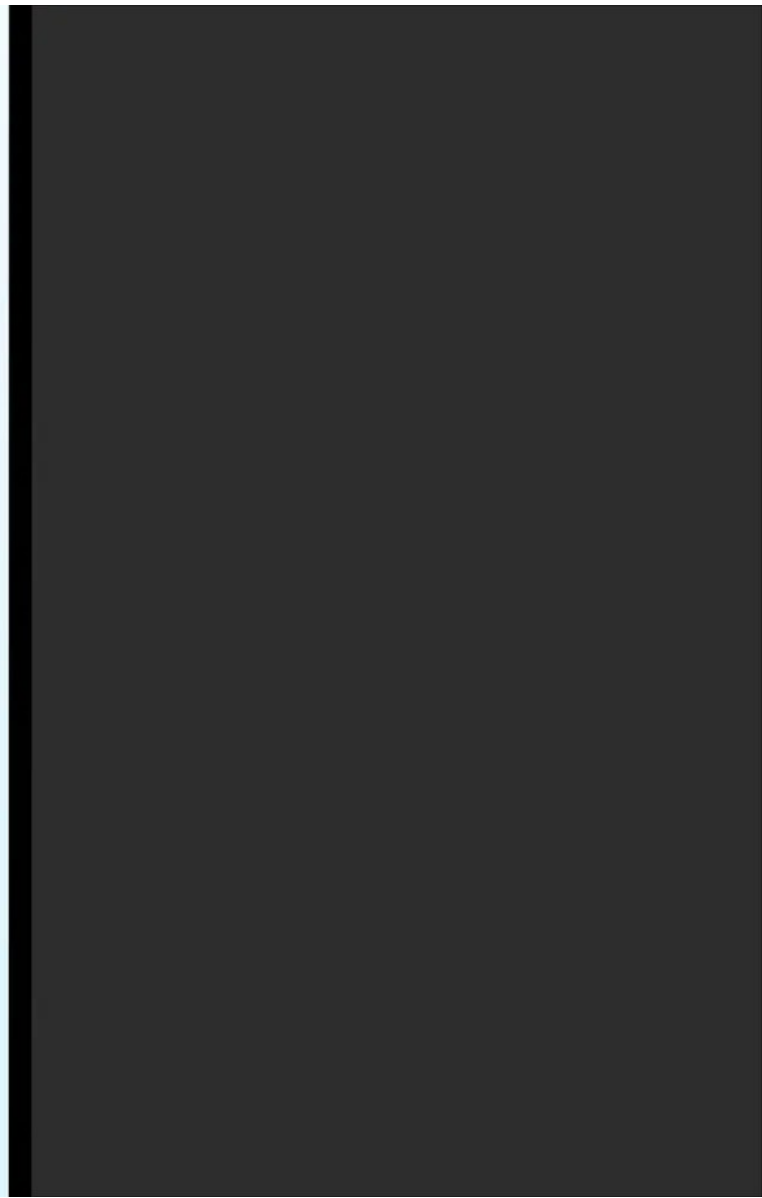
これからはずっと一緒だ。

END



































































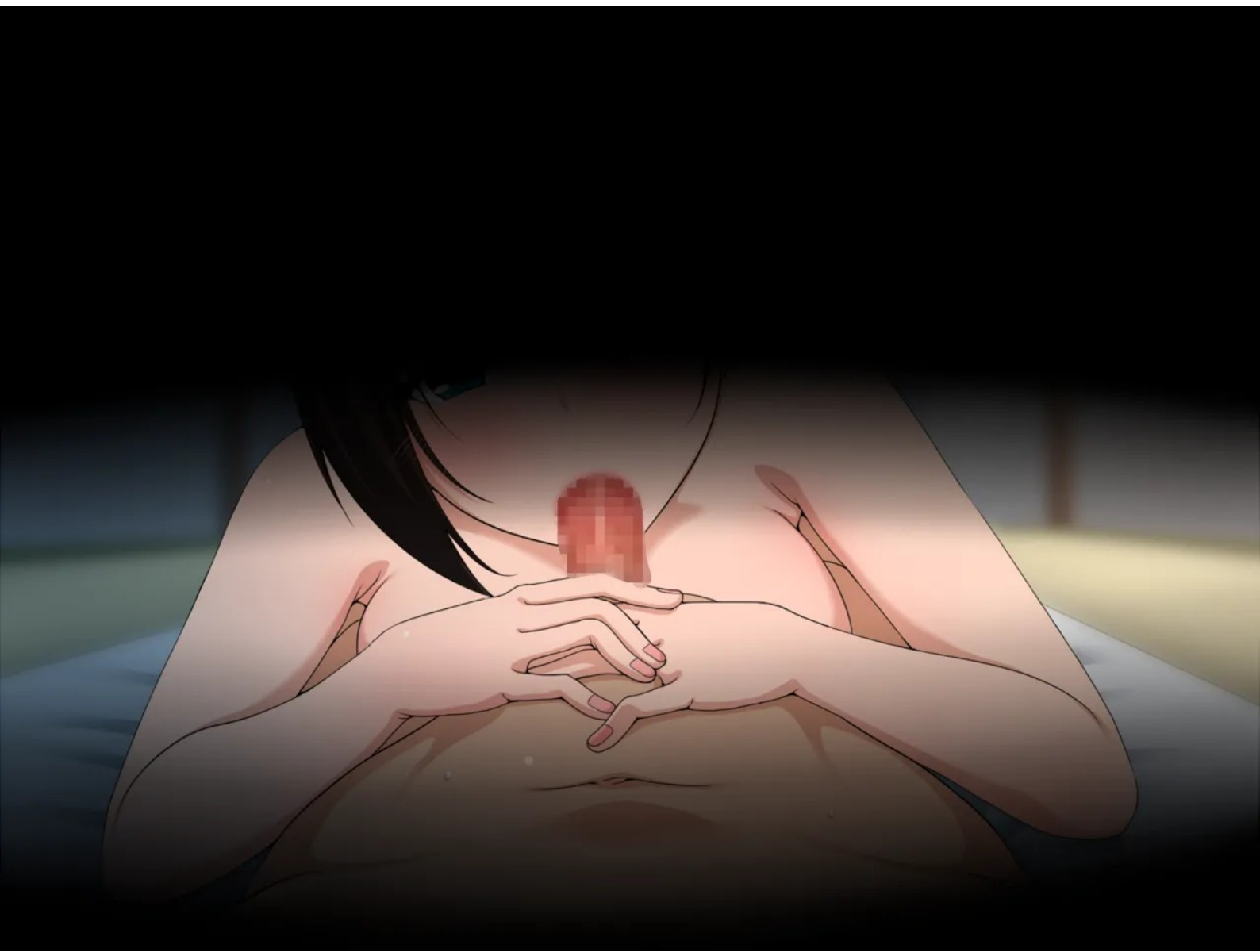
















































































この度はきつね屋根の作品をご購入いただきありがとうございます。

この作品はフィクションです。

作品の閲覧には画像ビューア等のソフトをご使用ください。

この作品でお楽しみいただけたら幸いです。

今後ともきつね屋根の作品をよろしくお願いします。

制作：サークル「きつね屋根」
2020年8月

